

周知のとおり八丈島は火山の島で、それゆえに土壌性甲虫相は貧弱である。実際、3日間の調査で捕獲された土壌性甲虫類は、未ソーティングのゾウムシ科以外は質量ともに少なかった。また、本稿で記録した種のうち、小笠原諸島のファウナの要素を持つのはチウンムナビロコケムシだけで、それ以外は本州との共通種であった。

末筆ながら八丈島の採集地の情報をくださり、また既存文献を手配して下さった本学会庶務幹事の亀澤洋氏に厚く御礼申し上げる。

引用文献

- Hoshina, H., 1999. A taxonomic study of the genera *Dermatohomoeus* and *Colenis* (Coleoptera: Leiodidae) from Japan. *Entomological Science*, 2: 413–423.
- 保科英人, 2003. 日本産コケムシ科ヒメコケムシ属概説 (I). 甲虫ニュース, (143): 7–11.
- Hoshina, H. & T. Kishimoto, 2004. First record of the family Scydmaenidae (Coleoptera) from the Ogasawara Islands, Japan, with description of a new species. *Memoirs of the*

- Faculty of Education and Regional Studies, Fukui University, Series II (Natural Science), 56 (2): 1–7.
- Hoshina, H. & M. Satô, 2006. A taxonomic study of the genus *Armostus* (Coleoptera: Hydrophilidae) from Japan. *The Coleopterists Bulletin*, 60 (2): 95–104.
- 川畑喜照, 2006. 伊豆諸島八丈島の甲虫 I. 神奈川虫報, (154): 11–18.
- 川畑喜照, 2007. 伊豆諸島八丈島の甲虫 II. 神奈川虫報, (157): 27–31.
- 川畑喜照, 2009. 伊豆諸島八丈島の甲虫 III. 神奈川虫報, (165): 17–23.
- 丸山宗利・小松 貴・工藤誠也・島田 拓・木野村恭一, 2013. アリの巣の生きもの図鑑. 208 pp. 東海大学出版会.
- Nishikawa, M. & T. Fukuzawa, 2010. Discovery of *Eucurtiopsis ohtanii* (Coleoptera, Histeridae) on an Oceanic Island of Japan. *Elytra*, Tokyo, 38: 271–274.
- 大野正男, 1994. 昆虫類. pp. 263–308. 財団法人国立公園協会編. 八丈島自然公園内環境基礎調査報告書. 416 pp. 財団法人国立公園協会.
- 上田康之・高崎鉄也・露木繁雄・吉田篤人・渡 弘, 1994. 神奈昆有志による八丈島甲虫採集報告. 神奈川虫報, (108): 1–14.

(2016年4月15日受領, 2016年9月4日受理)

【短報】茨城県におけるヨツボシカミキリの最近の採集例

ヨツボシカミキリ *Stenygrinum quadrinotatum* Bates, 1873 (カミキリムシ科) は、かつては低山地で広葉樹の伐採木や灯火によく集まる普通種であったが、全国的に急激に生息数を減じており、環境省 RDB (環境省, 2015) では、近い将来における絶滅の危険性が高いことから“絶滅危惧 IB 類 (EN)”に分類されている。

茨城県における本種の現状は、「茨城県のカミキリムシ II」(市川ほか, 2008) の中で“他県と同様、本県でも 1980 年代までは平地から低山帯に普通に見られたが、近年は激減しており、散発的な記録

のみである。”と記されている。茨城県内では、本種はこれまで東海村および総和町、常北町、水戸市、つくば市、土浦市、大子町、大宮町、茨城町から記録されているが、2000 年以降の記録は大宮町と茨城町からの 3 例のみである。

筆者の一人である吉武は、近年本種を茨城県内で採集する機会に恵まれたので、貴重な分布記録としてここに報告する。

1 頭, 茨城県石岡市下青柳, 24. VI. 2015, 吉武啓採集。

夜間に街灯下の植栽 (ドウダンツツジ) の葉上で静止していた個体である (図 1)。現地は夏に家族を連れて灯下でのクワガタ拾いによく訪れる場所であるが、これまで本個体以外に本種を見た経験はないことを付記しておく。

引用文献

- 市川和雄・公文 暁・公文保幸, 2008. 茨城県のカミキリムシ II, りりぼし, (37): 2–223.
- 環境省, 2015. レッドデータブック 2014 日本絶滅のおそれのある野生生物 5 昆虫類. 509 pp., ぎょうせい, 東京.

(吉武 啓 305-8604 つくば市観音台 3-1-3 国立研究開発法人農研機構・農業環境変動研究センター)
(高野 勉 301-0001 龍ヶ崎市久保台 2-10-5)



図1. 茨城県石岡市産ヨツボシカミキリ (中原直子撮影)。